

令和5年（ネ）第1029号 石炭火力発電所建設等差止請求控訴事件

控訴人 ■■■■■ 外34名

被控訴人 株式会社神戸製鋼所 外2名

証拠説明書（37）

令和5年11月14日

大阪高等裁判所第14民事部E3係 御中

控訴人ら訴訟代理人弁護士 池田直樹

同 浅岡美恵

同 和田重太

控訴人ら訴訟復代理人弁護士 金崎正行

控訴人ら訴訟代理人弁護士 増本志帆

同 杉田峻介

同 喜多啓公

同 與語信也

同 青木良和

頭書事件につき、下記のとおり証拠の説明をする。

記

【甲C号証】

号 証	標 目 (原本・写しの別)	作 成 年月日	作成者	立 証 趣 旨	備考
甲Cア 27	”地球沸騰“の 時代！？観測史 上最高気温の7 月に	写し	2023年 8月3日	NHK 土屋 敏之解説 委員	WMO（世界気象機関）とC3S（欧州連合（EU）の気象情報機関「コペルニクス気候変動サービス」は2023年（令和5年）9月6日、2023年6～8月の世界の平均気温は16.77℃で、平年を0.66℃上回り、観測史上最も高くなったと発表したこと
甲Cア 28	世界の夏の平均 気温が過去最高 に 国連総長 「気候崩壊が 始まった」	写し	2023年 9月8 日	朝日新聞 デジタル	国連グテーレス事務総長が2023年9月6日、「気候崩壊が始まった」、「私たちの気候は、地球のあらゆる場所で起きている異常気象に私たちが対応できる速度を超えて、崩壊しつつあると述べたこと
甲Cア 29	世界の平均気 温、9月も大幅上 昇	写し	2023年 10月6 日	朝日新聞 デジタル	欧州連合（EU）の気象情報機関「コペルニクス気候変動サービス（C3S）」は、9月の世界の平均気温は16.38度で、これまでで最も暑かった20年9月を0.5度上回ったと発表したこと 産業革命前の平均と比べると、1.75度高く、C3Sは更新した幅が「並外れている」とされている。
甲Cア 30	世界の平均気温 「1.5度」目標を 超える日数、 2023年は過去最 多 工業発達以 前からの上昇	写し	2023年 10月8 日	BBC ニュ ース	C3Sによれば、世界の平均気温が産業革命前から「1.5度」を超えた月が5ヶ月を上回ったとBBCが報道したこと
甲Cア 31	南極西岸の棚氷 の融解「コント ロールできな い」	写し	2023年 10月24 日	朝日新聞	深刻な地球温暖化の進行によって、今世紀中は南極西岸の棚氷が溶けるのを止められないテッピングポイントを超えたおそれがあると、英国南極観測局の研究チームが発表したこと
甲Cア 32	令和5年夏の大雨 および記録的 な高温に地球温 暖化が与えた影	写し	2023年 9月19 日	気象庁、 東京大学	令和5年夏の高温現象についてのイベントアトリビューション分析で、その発生確率は、様々な偶然が重なったとしても、人為起源の地球温暖化による

	響に関する研究に取り組んでいます。－イベント・アトリビューションによる速報－				気温の底上げがなければ起こり得なかったことが発表されたこと
甲Cウ 95	昨夏の欧州熱波、6万人超が死亡か 地中海諸国で顕著	写し	2023年 7月11日	ロイター	令和4年夏のヨーロッパでの異常高温で、5月末から9月初めにかけて6万1600人超が死亡したとの調査結果
甲Cウ 96	約3万5千人に避難命令 カナダ西部	写し	2023年 8月20日	朝日新聞 デジタル	カナダでは山火事が相次ぎ、8月19日にはブリティッシュコロンビア州政府が約3万5000人に避難命令を発令したこと
甲Cウ 97	ハワイ マウイ島 山火事1週間 死者は106人に被害拡大の背景は	写し	2023年 8月16日	NHK	ハワイ・マウイ島でも山火事が発生し、同年8月15日現在で106名の死亡が確認されたこと。これは米国で最も多い死者数であること。
甲Cウ 98	春（3～5月）の天候	写し	令和5年 6月1日	気象庁	和5年春（3～5月）については、平均気温が全国的に高く、「北・東日本では1946年の統計開始以降、春として1位の高温」となったこと
甲Cウ 99	6月の天候	写し	2023年 10月24日	気象庁	同年6月は北・東日本で「かなり高い高温水準、西日本で「高い水準が続き、北日本ではやはり1946年の統計開始以降1位の高温が観測されたこと
甲Cウ 100	7月の天候	写し		気象庁	同年7月の気温は北・東日本でかなり高かったこと
甲Cウ 101	夏（6～8月の天候	写し	2023年 9月8日	気象庁	2023年6～8月の日本の平均気温は1898年以降、夏としても観測史上、最も高くなったこと
甲Cウ 102	熱中症警戒アラート発表回数は過去最多の計1232回	写し	2023年 10月25日	TBS	環境省と気象庁は、全国58地域への根中小アラート発表回数が1232回を数え、201232回の過去21年の613回、2022年の889回を大きく上回ったこと、2023年は北海道の「宗谷」「釧路・根室」「十勝」「胆振・日高」の4つの地方にも初めて発表され、日本全国に及んだこと

甲Cウ 103	令和5年（5月から9月）の熱中症による救急搬送状況（確報値）	写し	令和5年10月1日	気総務省 消防庁	令和5年は、5月から9月までに91,467人が、熱中症により救急搬送されたこと。令和4年の71,137人を大幅に上回り、熱中症による救急搬送者数の調査開始以降、平成30年に次ぐ、2番目に多いものとなったこと
甲Cウ 104	海面水温の長期変化傾向（全球平均）	写し	令和5年2月25日	気象庁	日本海では1.5℃、太平洋では0.9℃と、日本近海海面水温は、世界でも特に温度上昇が顕著であること
甲Cウ 105	地球温暖化が引き起こす海水温上昇と漁業の関係～日本海でサワラ漁獲量増、スルメイカ激減～	写し	2020年3月号	大日本水産会	日本海では1.5℃、太平洋では0.9℃と、日本近海海面水温は、世界でも特に温度上昇が顕著であること
甲Cウ 106	海水温が史上最高を更新、地球環境に厳しい影響	写し	2023年8月5日	BBC	C3Sによると、2023年8月には、地球の平均海水温が20.96℃に達したこと
甲Cウ 107	日別海面水温	写し	令和5年8月10日	気象庁	2023年8月10日の海面水温は。日本海では、福井県北部から、青森県の津軽半島南部まで、相当広範な沿岸部が、海面水温が30℃以上となっており、北海道南部から富山県までの水温の平年差が4℃以上となっていたこと。
甲Cウ 108	日本近海で記録的に高い海面水温が続いています～9月は特に記録的～	写し	令和5年10月2日	気象庁	日本近海では2023年（令和5年）春以降記録的に高い海面水温が続いていたこと、2023年9月の平均海面水温は、統計を開始した1982年以降で9月として最も高く、平年差が+1.6℃と特に大きくなったこと。
甲Cウ 109	地球温暖化による「海」と魚の変化（抄）	写し	平成26年12月4日	農林水産省平成26年度委託プロジェクト研究成果発表会	「海の変化」Ⅲ 藻場・沿岸生態系の項に、海面水温が30℃以上となると海藻類の生育限界となり、日本近海海藻類はほぼ枯れ、磯焼けが広がると記載されていること。

甲Cウ 110	令和5年の実績～線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ～	写し	令和5年9月5日	気象庁	気象庁は令和4年6月1日から線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけを実施しているが、2023年は連日のように線状降水帯が広範な地域で発生し、豪雨をもたらしたこと
甲Cウ 111	梅雨前線による大雨」令和5年8月8日	写し	令和5年8月8日	気象庁	令和5年6月28日から同年7月16日にかけては梅雨前線が日本に停滞し、特に九州北部は、大分県日田市で1212mm（例年比179%）、佐賀県鳥栖市で1209mm（例年比235%）、福岡県添田町1202mm（例年比252%）など顕著な期間降水量が確認されたこと
甲Cウ 112	6月29日からの大雨に関する被害状況等について（第28報）	写し	令和5年7月28日	国土交通省	6月28日から7月6日にかけて、沖縄地方を除いて全国的に大雨となり、6月28日から7月6日の総降水量が九州では700ミリを超え、平年の7月の月降水量を超えた地点があったこと、7月7日から7月10日にかけて九州北部地方や中国地方を中心に大雨となり、総降水量は、九州北部地方で600ミリを超え、4日間で平年の7月の月降水量を超えた地点があったこと、7月11日から7月13日にかけて、北海道付近を低気圧が通過し、山陰や北陸地方、北海道地方を中心に大雨となったところがあったこと
甲Cウ 113	梅雨前線及び台風第2号による大雨	写し	令和5年6月23日	気象庁	2023年6月1日から3日かけて、梅雨前線と台風2号の影響で、西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨となり、高知県、和歌山県、奈良県、三重県、愛知県、静岡県では線状降水帯が発生し、1時間に80ミリ以上の猛烈な雨が降り、1時間降水量が観測史上1位の値を更新した地点があったこと、降り始めからの雨量は東海地方で500ミリを超え、四国地方、近畿地方、関東地方でも400ミリを超え、平年の6月の月降水量の2倍を超えた地点があったこと。

甲Cウ 114	台風第2号及びそれに伴う前線の活発化による大雨による被害状況等について(第3報)	写し	令和5年 6月3日	国土交通省	台風2号によって6月2日には、高知県、和歌山県、奈良県、三重県、愛知県、静岡県で、線状降水帯が発生し、全国的に大雨となり、新幹線も運転を見合わせたことなど。
甲Cウ 115	台風6号が熱帯低気圧に複雑な経路をたどり影響が長かった	写し	令和5年 8月11日	ウエザーニュース	台風6号(カーヌン)は14日間日本に滞在し、沖縄や西日本に被害をもたらした
甲Cウ 116	台風6号影響観光客、延泊に停電で疲労「11階の客室からキャリーバッグを持って階段を…	写し	令和5年 8月11日	沖縄タイムスプラス	台風6号は沖縄周辺をゆっくりと移動したため、空や海の便の欠航が長く続き、国内線だけで2183便が欠航し、影響人数は33万4703人に上った
甲Cウ 117	令和5年台風第7号による大雨に関する河川・砂防の被害状況等について	写し	令和5年 8月31日	国土交通省	台風7号による大雨で兵庫県、京都府など近畿・西日本広域で浸水被害が発生した
甲Cウ 118	台風後になぜ新幹線大混乱、折り返し運転・列車ホテル・お盆…専門家「きめ細かい情報発信を	写し	2023年 8月20日	読売新聞オンライン	台風7号の影響で8月15～17日に西日本を中心に東海道・山陽新幹線のダイヤが大混乱となり、多数の乗客に影響を与えた
甲Cウ 119	リビア東部で大洪水 24時間で一年間の降水量を超える記録的な大雨に	写し	2023年 9月23日	ウエザーニュース	2023年9月10日から11日にかけてアフリカ・リビアが地中海で発生したストームダニエルの影響で24時間で1年間の降水量を超える大雨に見舞われ、ダムが決壊し、大洪水をもたらした
甲Cウ 120	想像を絶する光景」リビア洪水の被災者、「その時」を語る	写し	2023年 9月15日	BBC	リビアの降水で6000人の死亡が確認され、数千人が行方不明となっており、想像を絶する光景と伝えた報道された
甲Cウ 121	国際ニュースナビ「雨はやんだのに、こんな恐ろしいことに…」引かない水が奪う命	写し	2022年 10月7日	NHK	2022年のパキスタンの洪水被害は、雨がやんでも水は引かず、3300万人が非難し、1700万人以上が死亡し、食糧もなく、死者が増え続けている

甲Cウ 122	パキスタン洪水、約半年経過1000万人以上、未だ安全な水が利用できず「世界水の日」を前にユニセフが警鐘	写し	2023年 3月21日	ユニセフ (国連児童基金)	パキスタンの降水から半年経過しても1000万人以上の人々が安全な飲み水を得られていないこと
甲Cウ 123	異常気象からいのちと健康を守る	写し	2023年 9月	高村ゆかり	東京大学未来ビジョンセンターの高村ゆかり氏が2023年夏の世界を襲った異常気象をまとめ、異常気象から命と健康を守るために、排出削減の行動が必要と指摘していること
甲Cウ 124	気候変動「未知の領域に突入」今夏の猛暑、観測史上最も高温米研究者らが報告と警告	写し	2023年 11月9日	朝日新聞	米国オレゴン大学ウィリアム・リップル卓越教授ら米国の研究者らが、気候変動の最新状況をまとめ、地球は「未知の領域」に入ってしまったと警告し、化石燃料由来の排出削減を求めたこと

以上